

12 夏休み親子体験ツアー

- 【期 日】 令和元年 8 月 24 日（土） 11：00～15：00
【会 場】 木祖村 味噌川ダム～水木沢天然林
【内 容】 以下のとおり

今年度の交流事業のうち、長野県「地域発 元気づくり支援金」活用事業の一つとして「水源の森を訪ねて。夏休み親子体験ツアー」を実施しました。

これは、愛知用水を通じて木曾川の水を利用している知多半島南部の住民を対象に実施したもので、当日は 3 組 6 名の方にご参加いただきました。

今回の会場となった木祖村では前日に強い雨が降りましたが、当日朝には晴れ上がりました。

参加者は朝 6：50 にマイクロバスで武豊駅前を出発、11 時過ぎに味噌川ダムへ到着し、始めに同ふれあい館を見学しました。

ふれあい館では、同管理所の高橋所長代理よりご挨拶をいただいたあと、味噌川ダムの構造等について係員からスライドによる説明を聴き、その後 2 階の展示物の見学と周辺の散策を行いました。2 階の展示室にはイワナの水槽やダム周辺に棲む動物のはく製・模型などの展示のほか、木曾川の流域全体が映った衛星写真がフロアに描かれており、参加者は水源地と自分の住所との位置関係を較べながら、木曾川から愛知用水に至る水の流れを確かめるように眺めていました。その後 12：00 頃にダムを出発し、水木沢天然林へ移動しました。

12：20 頃水木沢管理棟に到着して、始めに昼食を取りました。「食の塩梅」による手作りのお弁当は、おにぎり 2 個と地元の食材をふんだんに使用したおかずが詰められ、大変好評でした。

12：50 からは、管理棟前で同管理人の久保畠賢一さんの指導により「バードコール製作体験」を行いました。周辺で採られた木の枝を 5cm 程度に切り、ボール盤で穴を開け、松ヤニを付けた木ネジをねじ込めば完成です。非常に簡単な構造ですが、ネジと枝を両手で持ち少しひねると「キュッキュ」という鳥の鳴き声のような高い音が出ます。参加者の皆さんは、自分で作ったバードコールからきれいな音が出ると非常に喜んでいらっしゃいました。

13：20 頃から水木沢天然林の散策を始めました。今回は NPO 法人「木曾川・水の始発駅」理事長の湯川喜義さんによるガイドで「原始の森」コースを歩きました。管理棟から森の中へ一歩入ると大変涼しく感じられ、湯川さんに水木沢に生えている様々な木のお話しをしていただきながら展望台を經由し、約 1km の遊歩道を 1 時間 20 分ほどかけて歩きました。途中、参加者の皆さんが製作したバードコールを鳴らすと、本当に鳥が鳴いているように聞こえてきました。約 80 分の散策でしたが、参加者に怪我もなく無事管理棟まで戻ってくることができました。14：50 頃、マイクロバスが武豊町に向け出発し、体験ツアーの受け入れは終了しました。

☆ 当日の様子

【味噌川ダム】



ふれあい館 1F スライドによる説明



同 2F イワナ水槽等の展示



同 2F 木曾川流域の衛星写真



ふれあい館前からダム湖を望む

【昼食～バードコール製作体験】



当日のお弁当（そば実 製作）



枝を切る



枝の切り口を紙やすりで磨く



ボール盤で穴をあける



松ヤニを塗った木ネジをねじ込む（技術を要するため、ここは講師の久保島さんが実演）



完成品の音を確認する

【水木沢天然林散策】



ブナの実を拾って解説



水木沢の木々について解説



樹齢 450 年超の「大サワラ」に触れる



「根上がりの木」の解説



展望台から駒ヶ岳方面を望む